

## 商 況

販賣旬報 第190號 昭和7年 3月 19日

製鐵所販賣部

## 不 銹 鋼

1) 外國と云はず日本と云はず、一般鋼材が行き詰つて身動きの出来ないと云ふ現狀に於て特殊鋼ではあるが、其將來に對し一般から非常な期待を持たれ居るものに不銹鋼がある。

尤も現在に於ては未だ全く過渡時代に屬して未開拓の方面が多分に殘されては居るが、一面そうした事も理由となつて猶更有望視されて居る様である。

我國で「Stainless Steel」と云ふ言葉が一般に知られる様になつたのは極最近の事で其通念も特殊の人を除いては今の處では刃物用以外には出て居らないが、其勢力は最早中々侮る事が出来ないものとなり、近來銀座のカフェー邊りではステンレスのナイフとフォークを使用して居ると云ふことを條件にして女給を募集して居るとさへ噂されて居る程である。

2) 不銹鋼の歴史を聞き合せた處を綜合して極簡単に述べると、發祥の地はやはり獨逸の様で今から100年位前にステンレスの性能あるものとして鐵とクロムの合金を作り出したが、實用に供したのは歐洲戰爭當時で、若干兵器などに使用した形跡があると云はれて居る、其後追々研究改善されたが其頃の不銹鋼は單に洋食器具や小刀等の小器具に使はれて居たに過ぎなかつた、然るに1912年に獨逸のクルツプで特許を得たものは之にニッケルを加へた所謂耐酸鋼で此發明に依つて其用途は俄然擴張せられ化學工業用に必須のものとなつたが、最初の間は耐酸と云ふても殆んど硝酸にのみ限られ特に弱鹽酸、弱硫酸には侵され易かつたものが爾來研鑽、改善の結果其進歩は誠に目覺ましく追々と如何なる酸にも耐え得る様になり最近 Vereinigte Stahlwerke "Sieromal" の如きは此萬能耐酸を標榜して我國に對しても盛んに活躍を開始し初めるだらうとさへ云はれて居る。

製品も最初は鑄物でポンプなどを作つて居つたに過ぎなかつたが近來は各種の壓延鋼材が出来る様になり用途關係から主として鋼板が使用されて居る。

我國へは大正8、9年頃刃物用が初めて輸入された模様で化學工業用としては昭和2、3年頃陸軍火工廠で使用したのが濫觴と傳へられて居る。

3) 刃物用の不銹鋼はクロムが通常13%—15%含有せられ炭素は切れ味の關係もあつて0.3%位が標準となつて居るが化學工業用即ち耐酸鋼はクロムが18%—20%、ニッケルが8%—10% それにモリブデンやタンクステン或はチタニウム等を加へたもので炭素0.2%以下と云ふことが條件とされて居る、そしてクロムとニッケルの配合量から通常此耐酸鋼を「18の8」と呼んで居る。此耐酸鋼は猶其用途目的によりニッケルを13%近くまで増加したプレス等に使用する爲めの軟質のものや、強壓に耐える爲めの硬質のものとして特種な原素を含ませたもの又は坩堝用、火床用等の耐熱質のものなどに區分されて居る。

用途としては炭素の高い刃物用は周知の事であるが、耐酸鋼としては今迄は主として硝酸の處理用に使用されて居たが前述の様に日々の進歩に連れて、あらゆる酸に耐え得るものが出来る可能性が充分あるので、そうなれば其用途は益々擴大される一方である、猶耐熱用としての用途も可成り廣いから之が完成の曉には其需要は計り知ることは出来ないであらう。

刃物用は範圍としては殆んど限定されて只消費數量が漸進的に増加するに過ぎないと考へられるが耐酸鋼の用途範圍に至つては實に廣汎に亘つて居るから將來益々擴大されるであらう。

一例として耐酸鋼の大口用途と想像される2、3を列記して見ると

1、耐酸を必要とする工場設備、即ち火藥、化學肥料、製紙、製絲(人絹)、製氷、セルロイド等各種工業のパイプ或はタンク等には必須のものであるから、これだけでも洋々たる前途が認められるではあるまいか、數量的に見て最も有望なのは此方面であらう。

2、建築用。大建築物や船舶で眞鍮磨きで毎日擦する手間のいらぬ欄干、錆びないサツシュ、其他建築物外面の裝飾、又は金庫室や金庫の受託室など考へればいくらでも出て來よう。

3、食料品の製造用器具。特に製菓、牛乳に関するもの裝飾用を兼ねた日用器具、醫療器械等にも可なりの需要があると見られて居る。

4、猶將來は航空機方面にも相當の需要があるものと、想像される、現に1930年にベニスに開催された飛行競技大會に優勝した水上機の機體、浮艇等は總て此耐酸鋼

て作られて居たそうである。

4) 外國で今までに最も多く使用されたと見られて居るのは米國のクライスラー・ビルディングの尖塔竝に窓に約 300 噸の耐酸鋼が使はれたと云ふそれである、日本ではホンの此 2、3 年の事であるから大したものはないが大坂朝日ビルディングの外面に張つてあるもの其他で約 30 噸位と近來では三池鑛山が硝酸工場用として約 50 噸使用したのが出色のものである、東京方面では陸軍火工廠が前述の様に若干使用して居る外日本銀行の金庫用や三井信託の受託室に相當使用して居ると云ふことを聞いたが建築用としては白木屋の入口の扉に僅か許り使用してあつたのを見ただけである。

我國に於て現在どの位の需要があるかと云ふとそれは誠に残念ながら正確な統計が無いので不明である。輸入に就ても「特殊鋼」なる欄内に包含せられて居る爲め其中にどれだけの數量あるか見當も付かないが何れ近い内には大凡の數量でも分る様にしたと考へて居る。

各方面の人々から聞き集めた話から歸納して見ると、現今日本に於ける需要高は双物用としては 1 箇年 100 噸から 200 噸位ではないかと思はれる其主な消費地は越後の關で此處では家庭工業式の小工場で盛んに臺所用双物や其他食器用双物類を製造して居るとの事である。

化學工業用としては時折の需要があるのみで他鋼材の様に平均した數量の見當は付き兼ねるが大凡 1 年間 200 噸を中心としたものではあるまいかの事である。

5) 日本へ輸入して居る外國に於ける主なる製造所と商品名を挙げると次の様である。

國名	會社名	商標
獨逸	Krupp	V. 2. A.
同	Vereinigte Stahlwerke	Sicromal
英國	Thomas Firth	Staybrite
同	Republic Steel Corp.	Enduro
同	U. S. Steel Products Co.	Alloy Steel
同	Allegheny Steel Corp.	Allegheny Metal
奧地利	Schöller Bleckman	Phoenix
瑞典	Avesta.	Avesta
チエッコ スロバキア	Poldi Steel works	Anticorro

此内米國の Enduro は獨逸のクルツプから特許を買つたもので V. 2. A. と同質のものとして居る。

日本に於ける製造所は製鐵所、住友製鋼、日本特殊鋼、昭和製鋼及び特殊製鋼等數箇所あるが未だ研究時代の域は脱せぬ、話を聞いた處では皆可成りの數量を生産して居る様であるが實際の處は恐らく全部合計して 1 箇年 100 噸は越えまいとの事である。

6)、前記の通り不銹鋼は將來非常に有望との折紙は付けられて居るが、現在では鋼質上製作に就て非常な困難

が伴ふことゝ、原料たるフェニクロムの高價な點等から數量的にも少い許りでなく、製品の價格が甚だしく高價となり従つて使用價値は充分認めながらも最初の投資が巨額に上るため販路の開拓が容易でないと云はれて居る現今の相場としては加工の程度等により甚だしい懸隔はあるが大凡噸當り 2,000 圓から 3,000 圓位と見られて居る。

然し是等の問題も研究が進むに従つて當然緩和せられることゝ思はれるから其需要は恐らく加速度的に増加すると見て誤りはあるまい。

5、6 月積當所先物の申込 (一躍 6,500 噸) 14 日に締切つた當所分野の先物申込は次表の通りである。

5、6 月積先物申込高品

品名	揚地	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角	鋼	—	15	—	—	15
平	鋼	—	5	—	—	5
等	山	560	871	—	—	1,431
不	山	50	595	—	—	645
銹	形	368	1,610	—	12	1,990
工	形	302	2,125	—	—	2,427
合計		1,280	5,221	—	12	6,513

目先さして好轉の材料を見出したと譯けもないのに 7,000 噸近い此結果は偶然の實需も相當あらうが、先物協議會が終つてからの爲替の落潮により決定値段が大部安値についたと云ふことも此買氣を誘つた一つの原因とも見られて居るが、所謂需要期も終りに近く梅雨も初まらうと云ふ頃に此數量がヂメヂメした物語りの材料とならねばよいかと老婆心を懷いて居る向もある様である。

尙大體申込み通りの引受をなした。

次表は前月の 4、5 月積引受の内譯表で此 1,600 餘噸と今月の申込とを對比する時は近頃の市場が少くとも常態の推移を辿つて居らぬと云ふことだけは云へよう。

4、5 月積先物引受高

品名	工場別							合計
	1、2 小形	3小 形	1中	2中	1大	2、3 大	4型	
角	鋼	34	—	49	30	—	—	113
平	鋼	47	—	14	—	—	—	61
等	山	—	—	—	—	130	—	130
不	山	—	—	95	15	—	80	190
銹	形	—	—	—	230	155	170	60
工	形	—	—	—	—	—	450	110
合計		81	—	158	275	155	830	170

三軌會 月日場所 3 月 17 日於製鐵所東京出張所  
出席者 三井、三菱、製鐵

議 題 重軌條及繼目板値段協議

爲替下落により輸入値段は相當高値にて之に追隨するならば相當高値に發表せざるを得ないが茲當分情勢を見ることゝして、今回は 1 本値段にて次の通り決定した。

1 佛噸付 金 110 圓替 (5 圓及 8 圓上げ)

小型山形鋼共販理事會(4、5月積賣出し)

月日場所 3月15日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、釜石及三井物産

主なる議事 4、5月積賣出しの件

(1) 値段 已む事を知らぬ爲替の低落は本國の値下りを横眼に河岸着値段は前月より3、4圓方の高値となり、他方市中相場は  $\frac{3}{16}'' \times 1\frac{3}{4}''$  が共販以外よりの注入と手持の潤澤な爲め軟調を呈して居るのを除いては大體に於て先月より高値にあるも、目先需要増加の模様なき事と假需要も一巡して茲許一服の形なる故大幅の値上げも一考を要するを以て別項の通り1、2圓の値上げに留めた。

外注値段

Specification	Hamdurg tel. 12 th Mar. 32	Exch. @ 31½	決定値段	前月比較
$\frac{1}{8} \times \frac{3}{4}'' (3mm \times 20mm)G.$	\$ 18.25	¥ 77.22	@ ¥ 76.00	1圓上げ
$\frac{1}{8} \times 1 (3 \times 25)$	17.65	75.35	70.00	1圓上げ
$\frac{1}{8} \times 1\frac{1}{4} (3 \times 30)$	17.15	73.78		
$\frac{1}{8} \times 1\frac{1}{2} (3 \times 40)$	17.15	73.78	63.00	2圓上げ
$\frac{3}{16} \times 1\frac{1}{4} (5 \times 30)$	17.00	73.32		
$\frac{3}{16} \times 1\frac{1}{2} (5 \times 40)$	16.50	71.75		
$\frac{3}{16} \times 1\frac{3}{4} (4 \times 45)$	16.25	70.97		
$\frac{1}{4} \times 1\frac{1}{2}$	16.25	70.97		
$\frac{1}{4} \times 1\frac{3}{4} (6 \times 45)$	16.00	70.19		
Import duty	¥ 18.63			
Int. & charges.	¥ 1.90			

(2) 賣出數量 前月同様發表せず申込を見たる上決定することとした。

(3) 締切 3月19日

4、5月積中型山形の締切(申込1割増) 3月10日に締切を行つた中型山形の定期の申込は次表の通りである。賣出しの協議會の際には買手側は擧つて爲替の不安定を理由として極力61圓を主張した處から見ると決定値段の62圓50錢では此度の申込は恐らく1割減であらうと豫期されて居たのに三菱が1割増に1圓不足した外は全部正確に1割増となつたのは寔に皮肉であるが、多

分4、5月は需要期だから値段は高くも數量を多く獲得したい意向の様に解釋されるが、一面から見れば定期も餘す處1箇月で大凡山も見えたので市場方面の影響なども自然閉却して、賣るだけ賣らうと云ふ考が働いたとも考へられる、兎に角此處2、3箇月連續しての1割増の申込の結果はやはり2、3箇月の後でなければ清算されなれないと思はれる。

ブラツセル齋藤囑託通信 2月26日發信

市況は漸落歩調でメーカーの競争烈しく先週の相場に比し一般に1志乃至1志6片安を唱へ居り候。少量ながら支那向の注文成立せりとが申し候。

國際共販機關組織創立委員會は近日再び當市に開催せらるゝ由にて近く運用を見るに立到ることゝ存居候。

	Export	Inland
Bars	£ 2-11-0	fr. 485
Angles(bare)	2-11-0	485
Joist (N. S.)	2-9-0	485
" (B. S.)	2-10-0	500
Plates( $\frac{3}{16}''$ )	3-0-0	575

東西市況(一服)

値段の採算だけは爲替安の關係で遠慮會釋なく高値へと伸びるが、肝心要めの實需に就ては掛聲だけは、やれ滿洲新國家だ時局用だ

と人聞きはよいが、滿洲が一般鋼材を使ふ迄には5年や8年の間はあるから渴いて水を飲む様な手つとり早い利き目は望めないし、時局だつて今の處下火だし、それに國內需要に關しても急に増加する様には誰しも考へては居らない現況であるから買ひたい事は買ひたいがそれには非常に危険が伴ふと云ふことは皆頭の中を往來して居るので相場も此處まで持つて來ると一寸考へさせられて思ひ切つた事も出來ず一服の状態と見られて居る。

東京市況

丸鋼 6mmはあまり高値が續くので西路から伸鐵物の

中型山形4月積申込高

申込者	責任數量 (±10% 差支なし)	三菱 (4,800)噸	岩井 (250)噸	安宅 (150)噸	岸本 (100)噸	岡谷 (550)噸	伊藤(信) (100)噸	伊藤(宗) (50)噸	總計 (6,000)噸
京濱揚	等邊	2,303	90	50	110	470	—	55	3,078
	不等邊	—	—	—	—	30	—	—	30
阪神揚	等邊	2,572	135	65	—	105	—	—	2,877
	不等邊	337	—	—	—	—	—	—	337
伊勢灣	等邊	56	—	—	—	—	74	—	130
	不等邊	—	—	—	—	—	36	—	36
關門揚	等邊	11	50	50	—	—	—	—	111
	不等邊	—	—	—	—	—	—	—	—
總計	等邊	4,942	275	165	110	575	74	55	6,196
	不等邊	337	—	—	—	30	36	—	403
	計	5,279	275	165	110	605	110	55	6,599

の77圓位のものが弗々注入されて聊か緩和氣味となり、9mmは此邊が伸鐵とスレスレなものと需要も大しとて捲々しくなないので一寸停頓の形と云はれ、12mmは

賣物としても 20 錢位の程度で底意戻り、ベース物は心持は前旬より 5 錢方強い様であるが實需が伴はないので買いたくもないし、さりとて仕入の先高豫想と手持が豊富でないので賣りたくもなしと云ふ氣迷状態で活氣付かぬと見られて居る。中丸以上は入荷不足に足取りは戻りを傳へられて居る。

**角、平鋼** 角は 2" 以上が多少の入荷を見たが、こゝらの値頃では充分鞘があるので先づ好調と云ふべく平は 2" 物が未だ品薄で高値を呼ばれ其外も安物もなく強調を續けて居る。

**型鋼** 小型山形は  $\frac{3}{8}$ " 厚では  $\frac{3}{4}$ " が 8 圓と光つて居る外は 7 圓 1、20 錢を往來し、 $\frac{3}{16}$ " 厚は 1" の 7 圓を除くと 6 圓 3、50 錢と云はれ  $\frac{1}{4}$ " 厚も  $1\frac{1}{2}$ " が 7 圓、 $1\frac{3}{4}$ " が 7 圓 4、50 錢程度で鐵塔などの需要がないので、未だ小甘い商状と見られて居る、中型山形は 6×50 が製鐵所品の入荷にソレと許りに軟化し己に臺割れを見た、然し 65 は品薄ながら此上の伸力はなく寧ろ 10 錢搦みの下押を傳へられ、其他はザリ高で 4、5 錢が成行の様である、大型等山は 12×130 が硬化した外は強合みではあるが保合の域は脱せぬと云はれ、不等山は不變、溝形は全般的の品薄に好調を續け 2×4 の如き品掠れに一時は 8 圓以上の突飛の唱へもあつたが、それだけに入荷による反動も強く氣の早いのは 6 圓 7、80 錢で賣逃げもあると云はれて居る、之に對し工形のみは甚だ靜穩で先づ安く賣る者がないと云ふ程度と傳へられて居る。

**鋼板** 奔馬の様な勢で躍騰した中板も先づ此處らで一服と云ふ姿で、相場としては高値のまま保合を續け徐ろに四方の景氣を眺めながら改めて昇ろうか下ろうかと決心の材料を蒐めて居る有様である、1'6 はもう緩和される頃と我も人も豫期して居たのに入荷はドシドシ消化されて割合に戻り、2'3 は照會も少い代りに手持もないので動かず、3'2 は相當入荷もあつて寧ろ弱腰と傳へられ 4'5 は西に引き摺られて伸力を餘して居る氣味、6'0 は 4×8 が缺乏して引き締り、6'0 以上は殆んど無風状態を續けて居る。

### 大阪市況

**丸鋼** 細丸はロッド高のため各メーカー共目下製作中止状態にあり従つて目先品拂底を見越して伸鐵業者が雨後の筈の如く簇出し各伸鐵屋は全能力にて細物製造中のことにて相場は伸び悩みの態なるも先づ採算點は維持するであらうと見られ  $\frac{1}{4}$ " 8 圓、 $\frac{3}{16}$ " 7 圓などが茲許花形と云はれてゐる。ベースものゝ在庫は普通なるも賣行は不振の域を脱せず、而し乍ら目下爲替下落にて原價高となり相場は漸騰歩調を不改。中丸は弗々入荷あり、

大口注文はないが市中小口商内散見せられ氣配は小戻りである。太丸は市中在庫漸減の態にて従つて相場も高い。

**角、平鋼** 角鋼は比較的順調なる足どりを見せてゐる。1"、 $1\frac{1}{4}$ "、 $1\frac{1}{2}$ "、 $1\frac{3}{4}$ " 等は品薄にて 7 圓以上に取り引されてゐる。2" 以上中型ものは極度の品掠れにて相場は 7 圓 20 錢カツチリと非常な人氣を呼んでゐる。平鋼は當所並に伸鐵方面より順次入荷あるも 2" は品皆無にて且つ先高豫想も手傳つて相場は堅い。

**型鋼** 小型アングルは先づ無難に推移してゐる。伸鐵方面にて製作不可能とされてゐる 3mm×40mm等は各間屋共手持少く従つて相當な値頃を見せてゐる。中型アングルは總じて品掠れにて需要も相當あり且つ過日當所値上げ發表により引續き異常な活況を呈してゐる。就中 6×65、6×75、8×65、9×75 等は著しきものにて特に 6×65 は品切れとあつて 7 圓 5、80 錢を唱へられてゐる。大型不變。チャンネル中型ものは手當薄にてカツチリしてゐる。 $2\frac{1}{2}$ "×5"、 $2\frac{1}{2}$ "×6" 等は賣行良好にて 7 圓 3、40 錢見當である。ジョイストは小口當用商内弗々にて凡調。

**鋼板** 1'2 中板は荷動き活潑にて相場も異常な高値を維持してゐる關係から各間屋筋ともこの品に對しては色氣たつぷりにて思惑買も市場あちこちに見受けられ實に独自の力強い足どりを見せてゐる。厚板は爲替關係から目下外注杜絶竝に内地品出廻不順調と相俟つて相場はジリ高歩調にあり先行相當期待されてゐる。

**線材** 目下の呼値は大陸物 1 英噸 金 97 圓 當所及神戸製鋼品 1 噸 金 86 圓 50 錢である。

爲替不安定のため市況も呆りを呈し買入は見送りの態度を持してをり、幾分荷もたれ氣味にて先行弱いと見る筋がある。而し保稅品は滿洲方面へ相當積戻された様子である。

**鐵力板** いつまでも値が安い安いと愚痴をこぼして許り居るわけには行かぬとあつて遅咲き乍ら我鐵力板も強調を示して來たことは喜ばしいと云はれてゐる。而しこれも爲替不安其他近々英國より 2,000 噸位の入荷あるとの噂もあり先行の見極めがつかぬ。

遅れ咲く彼岸櫻や山霞む

販賣旬報 第 191 號 昭和 7 年 4 月 1 日

製鐵所販賣部

### 日支事變と本所への軍需注文

1) 東亞に低迷せる暗雲を拂ふべく、幾萬の我精銳が正義の劍を提げて忠烈悲壯な奮戦を續けた事變は滿洲より上海へと次第に擴大された、そこで戦争、鐵、製鐵所と

云ふ密接不可離の關係を一應腦裡に浮べた人が多かつたことと思はれる、製鐵所が數 1,000 吨の注文を引受けたとか、市場に影響を及ぼすとか等のデマが散見された。然し事實は左様ではなく、事變の製鐵所に與へた仕事は極めて小範圍で、市場に及した影響は先づ皆無と云つて差支なかつたのである。

2) 時局用として本所の引受けた軍需鋼材は約 500 吨に過ぎなかつた。然し其内容は軍需の特徴を極度に發揮した困難なものが多かつた。即ち其品種が爆彈用、飛行機用、砲彈用、被甲用、防彈用等と云ふ難しい規格品であり、吨数が一寸法 50kg 150kg 等と云ふ少量なのが少なくなかつた。更に特筆すべきことは納期が極めて短期で 1 週間内、2 週間内等と云ふ本所事業の性質上殆んど不可能に等しいものが其大部分を占めてゐた、突發的需要に基づくものであることが想像せられる。之等の困難なる條件を附せられた軍需注文に對し、本所作業部が遺憾なく誠意を披瀝し、凡ゆる不利益と苦痛とを犠牲にするを厭はなかつた。例へば夫が爲に屢々不經濟なロール組替を斷行し、經濟的製作順序を變更したことは勿論、檢定其他の手續を急がせた。在庫品を賣止めして軍需に具へたり、既に賣約済のものを解約して其儘軍需に振向けたものもあつた。工場製作及在庫品の充當に斯くの如き異常の努力を拂ふと同時に、他方積出及輸送方法に特別の注意を怠らなかつた。即ち一般休業日たる日曜日に係、職工を特別出勤せしめて積出を行ひ、或は海上運搬を廢して、向先の遠近に拘らず陸路貨車輸送をなしたりした。

3) 軍需鋼材と供給者たる本所との關係は今次事變に於いては數量的には極めて限局された範圍に止まつたが、其内容は如上の如く必ずしも單純容易ではなかつた。しかし本所従業員は本所本來の使命を充分自覺し由つて蒙むる犠牲を一顧だにせず欣々然として與へられた使命を忠實に果したのである。

#### 4、5 月積小型山形の締切—(申込 1,000 吨)

3 月 19 日に締切を行つた小型山形の申込成績は次の通り約 1,000 吨の申込があつた。

各鋼材共 12 月の金輪再禁以來概ね飽食した感があり小型山形も其例に洩れず前月の申込 1,200 吨に比すれば若干の減退を示した。

茲當分は特別の刺戟がない限り漸減の經路を辿ると見て居る筋が多い。

申込數量	東京	大阪	名古屋	門司	計
	330	535	86	14	965

地方別に見た申込も頗る平凡で何等の特異點もない。猶申込は全部引受と決定した。

#### 黒鉄共販4、5 積質出し—(5 圓上げ)

月日場所 3 月 24 日 東京 丸ノ内會館

出席者 製鐵、川崎、中山、徳山、日鋼及 4 社

主なる議事 (I) 4、5 月積賣出に關する件

(I)、例に依り買手側より提出されたる案件を記録すれば次の通り

##### 1、値段 別紙採算表の通り

2 月歐洲積出 4 月入貨 4 月歐洲積出  
3 呎×6呎×280枚もの 10磅10志0片 10磅15志0片  
" ×268枚 1吨に付 130圓62錢 152圓93錢

4 月入貨外注ものは相當安値なるも 4 月積出ものは 1 吨に付金 152 圓 93 錢と 3 月積共販 137 圓と 16 圓餘も高値となり居るに付 4 月積値段値上げは已むを得ざるも否寧ろ目下荷動き少き状態に付需要を刺戟する爲めにも相當値上げ賣出を希望す

其程度は 1 吨に付 5 圓見當上を適當と考ふ(即ち川崎 3×6 もの 142 圓替見當)

1、賣出數量 内地向は 3 月積より相當内輪に賣出を希望す、輸出向は 2,000 吨以上賣出を希望す

1、厚もの値段 厚ものも値上げ不止得も 1 吨 3 圓以下に止められ度

1、前回より懸案の厚もの輸出向賣出實現願度

1、浪原の幅を 29 吋半とする件及共販外薄板メーカーに對する共販の對策に付き重ねて共販の意向御聞かせ願度

1、締切日を一日だけ延ばされ度し

(II)、値段 (イ)薄物 外注値段の C. I. F. は前月に比し若干の軟調を示すも爲替關係により前月より餘程の高値となり共販値段との間に相當開きを示し居るも現在の市場の製品界が荷凭れ氣味となりて軟勢を助長し居る際、大幅の値上げは考慮を要するを以て市場を刺戟する意味より買手側希望通り 5 圓上げとし浪原は前月通り 2 圓落ちと決定した。

(ロ)厚物 薄物の外注値段との値開きと買手希望を參酌して次の通り決定した。

内地向 薄物 川崎建値 薄物 浪原建値 各社格差  
吨 142 圓 " 140 圓 " 50 錢

#### 厚板共販理事会—(4、5 月積賣出し)

月日場所 2 月 22 日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、川崎、淺野、東海

主なる議事 (I) 3、4 月先物賣出しに關する件

外注値段は 18 弗 10 仙と前月に比し 30 仙の低落を告げたるも爲替は引續き惡化し本日の 31 弗 $\frac{1}{2}$ にて換算したる河岸着値段は 77 圓 44 錢と前月より約 3 圓高と

なつた。

一方市場の情勢を觀るに 最近建築竝に一般の需要も著しく減退しシヤ-業者の受注状態依然不振を續け 其爲外注高に背きて寧ろ軟調を告ぐる有様である。故に此際外注迫隨主義に據る大幅の値上げは勢ひ 發注を阻止することゝなるを以て、自然に市場を誘導する意味より、1圓上げ程度に留むる意見に一致し下記の條件にて賣出すことゝなつた。

1、値段 耳付 定尺 切板  
65 圓(1圓上げ) 73 圓(〃) 74 圓(〃)

2、數量 賣出數量を發表せず申込を見たる上決定、

3、締切 3月26日

(2)、臨時賣値段改正の件 先物値段の決定に伴ひ臨時引合値段を次の通り改正した。猶耳付は先物値段との値開きを常道に還す意味より据置きとした。

耳付 定尺 切板  
67 圓(据置) 75 圓(1圓上げ) 76 圓(〃)

(3)、特殊品竝にエキストラものを次の通り改正した。

車輛構造用規格定尺もの 85 圓 (5圓上げ)  
〃 不定尺もの 90 圓 (〃)  
小口造船用無規格もの 78 圓 (1圓上げ)  
〃 一規格附 80 圓 (〃)  
〃 二規格附 83 圓 (〃)

日本標準規格のエキストラ 5圓以上は之を削除す。

厚物川崎建値	}	12 枚物	138 圓	} 5 圓上げ
		11 枚物	136 圓	
		10 枚物	133 圓	
		9 枚物	130 圓	
		8 枚物	128 圓	
	}	7 枚物	126 圓	} 4 圓上げ
		6 枚物	124 圓	
		5 枚物	115 圓	
		4 枚物	111 圓	
		3 枚物	107 圓	

製鐵所は 10 枚及 11 枚の賣出しをなす

外 注 値 段

	3' x 6 x 280 sheets	Corrugated 6', 7', 8'
Cif.	£ 10-15-0	£ 10-10-0
Ex. @ 1/9-1/16 (Y.S.B. due April)	¥ 122.49	¥ 119.64
Int. 1.15%	1.41	1.33
Duty	32.22	32.22
Charge	1.30	1.30
Per 280 sheets	¥ 157.42	¥ 154.54
" 268 "	150.67	
	6'-348 sh. - ¥0.4441	325 sh. - ¥ 144.33
	7'-290 " - 0.5329	276 " - 147.08
Including Comm. ¥ 1.5%	¥ 152.93	8'-260 " - 0.5944 246 " - 146.22
		Average ¥ 145.88
		Including Comm. 148.07

輸出向 薄物 川崎建値 120 圓 10 圓上げ

4、數量 内地向は發表せず。

輸出向は買手希望通り 2,000 噸

5、「厚物輸出」と「浪原の幅」に就ては今回は組合としては留保することゝした。

6、締切 28 日

外注値段掲表の如し

厚板共販理事會(4、5月積申込 5,000 餘噸)

月日場所 3月28日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、淺野、東海、

主なる議事 4、5月積先物締切の件

先月 8,000 噸の申込を見た厚板も環境の不振と今迄の飽食に對する消化力の不足に災されて今日は 5,000 噸臺まで激減した。就中定尺物は一擧 6 割 5 分方の減少で如何に恒心の無いかと云ふことが窺はれる。

申込數量 耳付 定尺 切板 計  
2,854 噸 972 噸 1,530 噸 5,356 噸

此申込は全部引受に決定した 猶前月破損した川崎造船のロールスタンドも改修成つて 3 月末より作業を開始した。

2 月中大陸市況 2、8 月と聞いた丈けでも氣分が悪くなるのに英國關稅問題、上海事件、國際共販組合の難産等の惡材料が堰を切つて一時に押寄せたので、佛蘭西が小康を保つてゐる以外は何處も同じ無限地獄で、今年に多少とも望みを懸けてゐた向には、餘りにも大きな期待外れとなり、淺度か唱へられてゐた大底を更に々々下廻り、一時需要期の切迫と國際共販組合實現有望の聲に先高となり稍光明を見せたのも束の間、月末となつて共販危しの報に復々市況頓に險惡の相を呈してしまつた

英國の新關稅政策は 2 月 4 日休會明けの英國下院の協賛を得て公表されたが、發表前には實施期及稅率に對する不安から取引を澁滞せしめられ、發表後には大陸の鐵價に新稅率 1 割を加算しても尙昨年 11 月中旬頃の値段に匹敵するので英國の買手には充分採算がとれ且又新關稅實施期たる 3 月 1 日が迫つたにも拘らず期待に反して一向に引合無く各國共に多太の打撃を蒙つた。

上海事件は豫想外に擴大して東洋殊に南支との取引を全く杜絶せしめた。元來自耳義にとつて支那との取引は英國との取引に次で重要な地位

を占め、就中棒鋼と鐵筋コンクリート用丸鋼の最大消費市場で1930年には104,000 噸であつたものが1931年は11月までに135,000 噸を輸出して將來益々有利に轉換せんとして居た矢先なので同方面との取引が一頓挫を來した事は白耳義にとつてのみならず大陸鐵鋼界にも確に突發的の痛事であつた。

國際共販組合も迂餘曲折の後遂に白耳義及ルクセンブルグメーカーの割當率に關する内部的不一致に困つて暗礁に乗り上げてしまつた。英國の關稅問題と上海事件との影響も國際販賣組成立後の效果に一縷の望みを繋いで各國市場に材料程には悪く反映してゐなかつたが、愈々成立が悲觀されては市況は復々底無し沼の抜き差しならぬ羽目に陥るものと見られてゐる。

斯の如き情勢の下に於て各國鐵鋼界は日に増し疲弊の度を増して居る。殊に不況の深刻なのは獨逸である。

獨逸に於ては昨年12月中旬鐵鋼界全般に亘つて1割の値下を斷行し12月1日に遡及して效力を認め、國內の購買力に適合せしめんとした事は既に知られてゐるが疲弊の極度にある獨逸に於ては此の苦肉の策も效を奏するに到らなかつた。

即ち昨年12月の銑鐵生産高352,408 噸に對して本年1月は358,339 噸で6,000 噸と言ふ僅少の増産を示したが他方鋼塊は38,600 噸、成品は20,000 噸、半製品は6,000 噸と却つて減産の状態に拘らず結果は獨逸鐵鋼生産の値段を戦前と同程度にまで引下げてしまつた。以て如何に獨逸國內購買力の貧弱なるかを推察される。

白耳義市場も多難である。最大顧客英國及支那との取引が中絶し、市場は相變らず獨、佛の競争に悩まされ加ふるに國內メーカー間に協調の見るべき何物も無くては小國白耳義は國內の需要に逃れる途も無く將に内憂外患一時に到るの有様である。

此の間にあつて多少とも好調を示してゐるは佛蘭西で長い間の沈滞の後久々で國內市場に需要擡頭したと云はれてゐる、勿論輕々に論斷する事は出来ないが此の「需要の復活」は單に季節的の爲ばかりではなく、むしろ組合化されなかつたメーカー間に協調の機運の意外に早く結ばれた事が其の要因と見られてゐる。目下組合化されんとしてゐるものは次の4種である。

1、Pig iron 舊銑鐵共販賣組合の改造は Hauts Fourneaux de Sarlnes 及 Saar pig iron makers をも網羅するに到つて益々實現有望となつた。協約は値段に關連せずして數量を目的とし Foundry, basic, hematite, Spiegeleisen 及他の特殊の銑鐵をも含む總での銑鐵に對して取り結ばれたと言はれてゐる。

2、Ferro-manganese. 重要三メーカー即ち Acières de la Marine et d'Homécourt Acières de Paris et d'Oatreau. Acières de Pompey をも集結せしめ得て成功確實と見られてゐる。

3、Cold rolled hoops. 此の組合は近々實現する筈。

4、Sheets. 割當率増額を要求してゐた某會社も其の主張を抛棄し、且つ薄板メーカーは4月1日以後の單獨積出には應ぜずと云ふ協約に調印したとの噂もあつて3月中には鋼板メーカーの最後的了解を経て調印を了るものと見られてゐる。

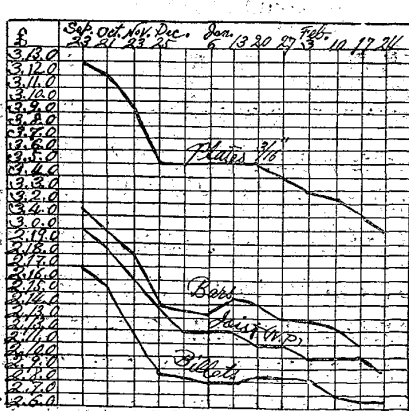
前記の如く大陸鐵鋼界を悪化させてゐるものとして世界的購買力不足の他に英國關稅問題、上海事件、國際販賣組成立難が擧げられてゐるが關稅問題はスターリングの國際的信用恢復の徴あり従て購買力擡頭に因つて或程度まで解決され且つ時日の経過は自然的に1割の關稅を突破するであらうし上海事件も自ら終熄する性質のもので、常態に復した後は倍舊の需要擡頭が豫期されるので共に長い期間の悩みではない。

禍根は今も尙國際的協調の不調にあると見るべきではあるまいか。

佛蘭西の購買力増進は唯に同國が現時世界唯一の經濟的に恵まれてゐる國家である爲めのみならず、内部的協調に基因する處絶大なりと云はれてゐる。

燈火は脚下にある、幸に佛蘭西の復活と其の原因に刺戟されて協調の機運再び醸成される時大陸業界の光明も其處より輝き始めるのではあるまいか。

圖は英國金輸禁止後のブラツセル取引所に於ける主要4品種金スターリング建相場歩みの歩みである、是れに據り遙に越し方を顧みる時英國の金輸禁止後に於ける大陸鐵



鋼界は野火に焼かれる燎原の枯穂にも似て暴虐の焔にメラメラと捲き込まれ文目もわかぬ常世の闇へと彷徨ひ込んだ様が窺はれる。

せめて2、8月の通則を破らず愈々

本月を以て大底とし春と共に明るいニュースを受け度いものである。

贅言を要せず大陸業界受難の跡を知り併せて市況の推移を察せられ度い。

ブラツセル齋藤囑託通信 3月19日入電



2 月中ブラッセル取引所平均相場 (金スターリング建)

	2 月 3 日	2 月 10 日	2 月 17 日	2 月 24 日
blooms (6"-8")	2- 6-6	2- 5-0 to 2- 5-6	2- 5-0	2- 5-0
id ( 5" )	2- 7-0	2- 5-6 to 2- 6-0	2- 5-0	2- 5-0
billets ( 4" )	2- 7-6	2- 6-0	2- 5-6	2- 5-6 to 2- 6-0
id (2"-2 1/8")	2- 8-6 to 2- 8-9	2- 7-0	2- 6-6	2- 6-6
sheets bars (assorted)	2- 9-0	2- 8-0	2- 7-0 to 2- 7-6	2- 7-6
Steel bars	2-13-0 to 2-14-0	2-13-0 to 2-13-6	2-11-0 to 2-12-0	2-10-6 to 2-11-0
ferro concrete rounds	2-12-6	2-12-6	2-11-6	2-10-6 to 2-11-0
joist (stand. sect.)	2-10-0 to 2-11-0	2-10-0 to 2-10-6	2-10-0	2- 9-0 to 2-10-0
id (Brit. sect.)	2-12-0 to 2-12-6	2-11-0 to 2-12-0	2-11-0 to 2-12-0	2-11-0 to 2-12-0
angles (heavy)	2-12-6	2-12-6	2-11-6	2-11-0
id (medium sized)	2-13-6	2-13-6	2-12-6	2-12-0
small angles (sharp edged)	3- 5-0	3- 5-0	3- 2-6	3- 2-6
rods (assorted-3/8"~3/16")	3- 0-0	3- 0-0	2-18-6 to 2-19-6	2-18-0 to 2-19-0
hoops	3-10-0 to 3-12-6	3-10-0	3-10-0	3-10-0
tube strips	3-10-0 to 3-12-6	3-10-0	3-10-0	3-10-0
plates (3/16")	3- 3-0 to 3- 3-6	3- 2-6 to 3- 3-0	3- 1-6 to 3- 2-0	3- 0-0 to 3- 1-0
id (1/8")	3- 5-6	3- 5-0 to 3- 5-6	2- 3-0	3- 2-0 to 3- 2-6
sheets (1/16")	4- 0-0 to 4- 1-0	4- 0-0	3-18-6	

市場下押氣配、相場次の通り

棒 鋼 大型山形 中小型山形 工形 鋼板 (B.S.) (3/16")  
 2-8-0 2-8-0 2-9-0 2-8-6 2-18-0

3 月 26 日入電 市場軟弱にして各國の競争激しく値段一般に 1 志方下落す。

7 年 3 月 4 日發信 市場は依然弱氣人氣の處へ白耳義鋼塊カルテルの崩壊の爲 (割當鈍數に對する不平より 2 大有力メーカーの脱退に起因す) 一層相場の低落來し申候。

	Export	Inland
Bars (base)	2-10-0	fr. 480-00
Anglse (base)	2- 9-0	480-00
Joist N. S.	2- 8-0	470-00
" B. S.	2- 9-0	480-00
Hoops (base)	3- 7-6	—
Wire rod	5- 0-0	—
Plates 5mm 3/16"	2-19-0	575-00

(in gold)

東西市況一貫疲れ

2、8 月と云へば不需求期の代表語の様になつて居るが 3 月の然も來勤に入つた今旬は荷動き益々鈍く 3 月に恐らく 2 月よりも悪からうときへ傳へられて居る。之は必ずしも 3 月が悪いと云ふのではなく、例年に比し 2 月が良かったとも考へられるが兎にも角にも 茲許需要不振は事實らしく此分では先行に對して疑懼の念が一層濃厚となると共に入荷がそろそろと氣になりだし今迄の買疲れが表面に現はれて來 そうになつたと傳へられて居る、従つて相場も大體に於て 10、20 銭の下押しとなり騰勢の目覺ましかつた物程反落急調と云はれて居る。

東京市況

丸 鋼 6mm は其後大阪から引き續き 74 圓位の安値物が入つた事などが祟つて軟化を續け 9mm は市場一般

に手持が潤澤となつて底意軟弱を脱れず、12mm は在庫はさして豊富ではないがベースに牽引されて弱含みとなつたと見られて居る。ベースの賣行不振が繼續されて居るので如何とも致し方なく無活氣の状態でこれが鋼材全般の氣持を悪くして居るのは何とも残念である。中丸以上は比較的荷不足な爲め強保合と云はれて居る。

角、平鋼 角は 2", 2 1/2", 3" が未だ 7 圓 2、30 錢と耽りし其他は概して落付き模様を傳へられ平は 3/8" x 3" が 7 圓 10 錢揃みを保つて居る外前旬の花形 2" 物は僅少の入荷に反落急調となり、其他變らず

板 鋼 ベース山形は 6x75 が一躍 7 圓 50 錢と光つて居るのに反もて昨日まで持離された 6x50 などは一寸した入荷を見て何時の間にやら水準線まで引き下げられた、概念としては 6 圓 3、50 錢の間で硬軟の觀察も手持や先行の見方によつて區々である。大型等山は當所先物の値上に伴ひ上げたい氣持ちはあるが市場が追隨し得ないと云ふ程度で先づ落ち付きと云ふべく、不等山は需要一向興らず相場も動かず、溝形鋼は總體から見ると好調の域は保持して居るが一時から見ると値段としては餘程平均されて來た。その原因は賣れないと云ふよりも入荷が多いと見るのが正當の様である。工形はよくもならねば悪くもならず不相變此邊を彷徨して居る。

鋼 板 老いたりとも雖も中板は何かしら活氣があるものがあつて。鋼材界羨望的となつて居る。不思議なのは 16mm である。一時の高値から見ると現在はかなりの反落であるが此處まで來た處が近日再び氣持だけは反騰氣勢を告げ何れはそれが値段の上にも現はれるではないかと云はれて居る、23 だけは賣物が散在するが賣れず小甘い商状と見られ、32 は西高に若干引かれたが其割には反撥力がなく只先行は樂まれて居る 45 は一寸賣



れ止りの状態であるがこれも西行へ 100 吨位送られて寧ろ硬化を豫期されて居る 60 は未だ品質緩和されず強調を保ち 9mm 以下不動。

大 阪 市 況

丸 鋼 昨今の大阪鋼材市場には 2 つの流れを見出すことが出来るやうである。即ち 1 つは目先賣行不振を見越してどしどし安賣をする手合ひであり又他の 1 つは爲替不安から先高を豫想して思惑買をするものがある。従つて賣らうとすれば叩かれ「水鳥の羽音に逃ぐる平家」さながらの弱腰でまた戻つた所は買付かぬといった風で全く猫眼的の商状を示してゐる。

細丸は引續き強調ながらも一方伸鐵方面よりの出廻り順調なるため幾分氣を悪くしてゐる。ベース物は賣行不振にて最近荷もたれの感あり従つて相場は伸鐵の態にて 6 圓 2、30 錢を往來してゐる。中丸は當所値上げ發表により市場もこれに追従して先般 1、30 錢方反騰したと云はれ 55mm 65mm 100mm 等は品掠れにて 7 圓カツチリに取引されてゐる。太丸は外注品並に當所品の荷廻り弗々あり茲許頭打ちと云はれてゐる。

おどされて引返すなりうかれ猫

角、平 鋼 角鋼は引續き品薄にて睨りしてゐる。就中 25、30、38、44mm 等は比較的高い、75mm は市中品切れとあつて 8 圓と異常な反騰振りを示してゐる。平鋼は當所定期が出来たのでこの成行を静視してゐるやうで賣買共にらみ合の態にて相場は 6 圓 5、60 錢見當である。

型 鋼 小型山形鋼は伸鐵物の荷廻り順調なるため頭重く當所値上げ發表も市況には何等影響を及ぼさざるものゝ如くである。

中型山形鋼は荷動き抄々しからざる爲不活潑の商状を繰返してゐる。6×50.6 圓 60 錢、6×65、8×65 は品掠れにて 7 圓見當である。大型物不變。溝形鋼、工形鋼共鈍重保合と云はれてゐる。4 社の思惑ストックの處分品も市中あちこちに現はれてこれが影響も相當多いと云はれてゐる。

鋼板 1、2 中板は既報の如く共販の統制宜敷を得てゐるとの満洲方面よりの買氣 擡頭其他某方面よりの大量引合等の好材料を織り交ぜて益々強調を呈してゐる。厚板は川崎の機械故障其他 當所よりの出廻り不順の相俟つて反騰氣勢にあり目下 8 圓見當を唱へられてゐる。

線 材 周境の不良を移して不冴、相場は前旬來 1 圓 50 錢方反落した様子である。尙目先新規材料の出現がない限り市況の好轉は望めまいと見られである。

鐵 力 板 先般來當所品の入荷あり早くも市場満腹となり 1 圓方引弛み従つて商況も呆りの域を脱せず、これに反して米國品は市中品掠れにて相場も無法に高い。

訂 正 通 知

曩第 186 號に掲載の「昭和 6 年 12 月中國別鋼材輸入高表」中本年累計の數量は計算に相違ありしに由り次記の通り訂正す。

品 名	本年度 累 計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mm を超えざるもの)	7,910
" (丸、角、平のもの其他)	13,600
" (テ-形及アングル形)	2,074
" (其 他)	14,677
レ-	5,964
フィツシュ、プレート	316
ワイヤーロード (巻きたるものにして徑 5mm を超えざるもの)	103
" (巻きたるもの其他)	65,063
鐵 板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざるもの其他)	2,701
" (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざるもの其他)	18,584
" (金屬を鍍せざるものにして厚 3mm を超えざるもの)	4,799
" (金屬を鍍せざるもの其他)	4,463
" (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	47,750
" (亞鉛鍍したるもの)	1,128
" (其他卑金屬を鍍したるもの)	145
鐵 線	8,889
リード、ワイヤー	10
鐵 リ ボ ン	5,754
帶 (箍 鐵)	40,035
バラゴン、ワイヤー	133
線 索	349
撚 合 線	43
バーブド、ツイスト、ワイヤー	—
鐵 筒 及 管	10,214
特 殊 鋼 (稅表一)	1,578
" (稅表二)	1,374
鐵道車輛用車輪及車軸	149
鐵道車輛用タイヤ	427
鐵道車輛用スプリング	—
合 計	258,233
フエロ、マンガニ-ス	917
フエロシリコン及シリコスपी-ゲルアイゼン其他の不可鍛成鐵合金	52
シートバー (テインバーを含む)	319
インゴツト、ブル-ム、ピレット及スラツプ	23,721
ケツグスチ-ル及パンプスチ-ル	1,925
其 他 の 塊 及 錠 鐵	297
其 他 の 塊 及 錠 鐵	11
合 計	27,242
銑 鐵	399,453
屑 及 故 鐵	295,527

當所製品揚地指定河岸の追加

今回當所製品揚地指定河岸を次の通り追加した。

1、横濱及川崎地方

番號	河 岸	場 所
611	郵 船 倉 庫	
612	山 下、商船倉庫	
613	原 商 店	横濱市中區松影町龜ノ橋
614	佐 藤 商 店	扇町五丁目
615	柳 下 銅 鐵 會 社	萬代町
616	伊 藤 商 店	蓮萊町二丁目
617	柳 下 重 作 商 店	吉田町一丁目
618	吉 田 商 店	花咲町七丁目
619	鈴 木 商 店	櫻木町七丁目
620	横濱船渠株式會社	長住町
621	横濱 共 立 倉 庫	神奈川區表高島町
622	高 島 驛	
623	浦賀船渠横濱分工場	大野町
624	東 高 島 驛	横濱 星野町

625	淺 野 造 船 所	鶴見區末廣町
626	芝 浦 製 作 所	
627	日本石油株式會社	安善町
628	日本鋼管株式會社	川崎市田島町
629	富士製鋼株式會社	大師河原

1、神戶地方

901	郵 船 倉 庫	
902	商 船 山 下 倉 庫	
903	神戶葺合新港灣	神戶市葺合區脇濱町一丁目
904	“ 舊 港 灣	“ “ 南本町三丁目
905	神戶小野濱驛	“ “ 濱邊通五丁目
906	湊 川 驛	湊東區東川崎町一丁目
907	川崎造船所本工場	“ “ 三丁目
908	神戶三菱造船所	湊西區和田岬町三丁目
909	神戶川崎車輛會社	林田區和田山通一丁目

昭和 7 年 2 月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表

(單位噸)

寸法	丸 鋼								合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	
9mm	1,073	935	676	2,684	—	—	—	—	2,684
10	—	—	2	2	—	—	—	—	2
12	—	—	2	2	—	—	—	—	2
14	—	—	1	1	—	—	1	1	2
15	—	—	3	3	2	—	—	2	5
16	—	—	17	17	—	—	1	1	18
18	—	—	31	31	2	—	—	2	33
19	—	—	13	13	—	—	—	—	13
20	—	—	1	1	—	—	—	—	1
22	—	—	36	36	—	—	—	—	36
23	—	—	2	2	—	—	—	—	2
25	—	—	10	10	—	—	—	—	10
28	—	—	19	19	—	—	—	—	19
30	—	—	33	33	—	—	—	—	33
32	—	—	26	26	—	—	—	—	26
34	—	—	5	5	—	—	—	1	6
36	—	—	16	16	—	—	—	—	16
38	—	—	—	—	1	—	—	1	1
48	—	—	—	—	1	—	1	2	2
50	64	217	—	281	—	—	1	1	282
55	75	55	—	130	—	—	—	—	130
60	95	74	5	174	—	—	—	—	174
65	220	80	16	316	—	—	—	—	316
70	105	30	10	145	—	—	—	—	145
75	100	40	39	179	—	—	—	—	179
80	83	113	—	196	—	—	—	—	196
90	62	20	24	106	—	—	—	—	106
95	—	—	2	2	—	—	—	—	2
100	26	65	1	92	—	—	109	109	201
其他	286	—	—	286	—	—	—	—	286
計	2,189	1,629	990	4,808	6	—	114	120	4,928

寸法	角 鋼								合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	
12mm	19	34	7	60	—	—	—	—	60
14	—	10	—	10	—	—	—	—	10
16	10	50	12	72	—	—	—	—	72
19	25	10	—	35	—	—	—	—	35
22	15	10	—	25	—	—	—	—	25
25	90	30	10	130	—	—	—	—	130
28	20	5	—	25	—	—	—	—	25
32	107	49	18	174	—	—	—	—	174
38	64	10	10	84	—	—	—	—	84
44	55	10	2	67	—	—	—	—	67
50	15	10	2	27	—	—	—	—	27
65	41	28	—	69	—	—	—	—	69
75	10	2	—	12	—	—	—	—	12
90	—	5	—	5	—	—	—	—	5
100	1	25	—	26	—	—	—	—	26
計	472	288	61	821	—	—	—	—	821
			平	鋼					
19mm	185	221	151	557	—	—	—	—	557
22	190	113	233	536	—	—	—	—	536
25	224	245	172	641	—	—	—	—	641
32	300	140	121	561	—	—	—	—	561
38	30	1	2	33	—	—	—	—	33
44	55	7	7	69	—	—	—	—	69
50	57	3	2	62	—	—	—	—	62
55	36	—	—	36	—	—	—	—	36
60	—	3	4	7	—	—	1	1	8
65	18	—	—	18	—	—	1	1	19
75	242	134	17	393	—	—	—	—	393
90	309	46	10	365	—	—	194	194	559
100	50	54	—	104	—	—	—	—	104
125	42	—	—	42	—	—	—	—	42
計	1,738	967	719	3,424	—	—	196	196	3,620
總計	4,399	2,884	1,770	9,053	6	—	310	316	9,369

線材、薄板、鋳力板輸入速報表

品名	3月中旬				3月下旬				備考
	神戸	大阪	横濱	合計	神戸	大阪	横濱	合計	
B.W.G.No.5	357	—	77	432	5	—	203	208	中旬は神戸、大阪自 3月10日至 3月17日 横濱自 3月8日至 3月17日 下旬は神戸、大阪自 3月18日至 3月28日 横濱自 3月18日至 3月27日
線材 其他	143	—	25	168	48	—	—	48	
其計	500	—	102	602	53	—	203	256	
累計	868	202	439	1,509	921	202	642	1,765	
薄板 0.7mm以下	—	150	224	374	133	91	167	391	
3月力計	275	408	426	1,091	390	499	593	1,482	
3月力計	64	—	401	465	668	111	306	1,085	
3月力計	1,176	12	2,752	3,940	1,844	123	3,058	5,025	

東京大阪市中相場

(單位圓)

寸法	3月中旬		3月下旬		月旬		寸法	3月中旬		3月下旬		月旬	
	東京 3月15日	大阪 3月16日	東京 3月29日	大阪 3月25日	東京 月日	大阪 月日		東京 3月15日	大阪 3月16日	東京 3月29日	大阪 3月25日	東京 月日	大阪 月日
<b>丸鋼</b>													
6mm	8.20	8.10	8.10	7.90			1/4" x 2" x 4"	7.50	6.80	6.80	6.80		
9	6.30	6.50	6.20	6.35			0.312 x 2 1/2 x 5	8.00	7.70	7.60	7.80		
12	"	6.45	"	6.30			3/8 x 3 x 6	7.70	8.00	7.50	8.00		
19	6.15	"	6.10	6.25			3/8 x 3 x 8	7.10	6.80	6.90	6.70		
25	"	"	"	"			3/8 x 3 1/2 x 10	7.30	7.50	7.50	7.60		
50	6.90	6.50	6.80	6.60			3/8 x 3 1/2 x 12	7.50	7.60	"	8.00		
65	6.80	6.60	"	6.70			<b>工形鋼</b>						
<b>角鋼</b>													
9mm	6.70	6.80	6.70	6.70			1/4" x 3 1/2 x 6"	6.50	6.60	6.50	6.70		
12	6.50	6.70	6.50	"			3/8 x 6 x 12	"	6.70	"	"		
15	6.60	"	6.60	"			0.28 x 4 x 8	6.40	"	"	"		
19	6.50	"	6.50	"			0.35 x 5 x 12	6.50	7.50	6.60	7.20		
38	6.60	7.10	6.70	7.00			0.36 x 5 x 10	"	7.30	6.50	"		
<b>平鋼</b>													
1/4" x 1 1/2"	6.60	6.50	6.70	6.40			<b>鋼板</b>						
1/4 x 2	7.50	6.60	6.80	6.60			1.6mm x 3' x 6'	10.70	10.20	10.00	10.00		
1/4 x 3	6.40	6.80	6.40	"			1.6 x 4 x 8	10.20	10.10	"	"		
3/8 x 4	7.10	6.70	7.00	6.70			3.2 x 4 x 8	8.70	9.10	8.90	9.00		
1/2 x 4	6.50	"	6.50	6.60			3.2 x 5 x 10	8.80	"	9.00	"		
<b>等邊山形鋼</b>													
6 x 50 x 50	6.90	6.70	6.60	6.80			6.0 x 4 x 8	8.20	7.80	8.40	8.10		
6 x 65 x 65	7.20	7.50	7.00	7.00			6.0 x 5 x 10	"	7.60	"	7.90		
9 x 75 x 75	6.50	7.10	6.60	"			9.0 x 4 x 8	7.30	"	7.30	7.80		
9 x 130 x 130	6.40	6.50	6.40	6.80			9.0 x 5 x 10	"	"	"	"		
12 x 130 x 130	6.60	7.00	6.55	7.00			<b>薄鋼板(13枚)</b>						
15 x 150 x 150	6.40	6.60	"	6.80			米	49	51	51	52.5		
<b>不等邊山形鋼</b>													
3/8" x 2" x 3"	6.50	6.80	6.50	6.80			英	49	51	51	52.5		
3/8 x 3 x 4	6.40	6.50	6.40	6.70			八幡	49	51	51	52.5		
3/8 x 3 1/2 x 5	"	6.60	"	6.60			<b>鋳力板</b>						
3/8 x 4 x 6	"	6.50	"	6.80			米	170lbs	19.00	19.50	20.00	20.00	
1/2 x 4 x 6	"	"	"	"			100	10.00	11.50	11.00	12.00		
<b>線材</b>													
No. 5													
									89.00	86.50	85.00	85.00	

備考 單位 100kgにつき(置場値段)、但し薄板は1枚當り。線材は吨當り。鋳力板は1箱當り。

昭和7年2月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (單位噸) (其ノ一)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>棒鋼の部</b>		<b>造船材料</b>		<b>六角鋼</b>		2		<b>鉻力板</b>		2	
丸鋼		25mm		計 7		2'108		lbs		2½	
3/16"		30		棒鋼計 1,472		2'5		100 309		3	
7/16"		38		<b>型鋼の部</b>		B.W.G.No. 9		170 703		3½	
5/16"		46		等邊山形鋼		10		sheets 40		3¾	
1/2"		55		3/4"		11		1 1		4	
計 18		計 18		1½"		3		50 6		5	
<b>丸鋼計 703</b>		<b>角鋼</b>		1"		4		60 8		6	
3/8"		3/16"		3½"		16		70 3		7	
7/16"		7/16"		計 215		17		80 3		8	
1/2"		¾"		不等邊山形鋼		18		90 4		12	
5/8"		¾"		mm mm		19		100 18		49*75mm	
1"		1"		125 x 90		20		mixed 157		其他	
1 1/8"		1 1/8"		150 x 100		21		oil size 1,377		Pipe	
1 1/16"		1 1/16"		計 407		22		others 1,838		fitting	
1 1/4"		1 1/4"		球山形鋼		計 377		<b>計 4,427</b>		<b>鋼管計 757</b>	
1 3/8"		1 3/8"		7" x 3"		造船材料		<b>鋼板計 7,119</b>		<b>其他鋼材の部</b>	
1 3/16"		1 3/16"		8 x 3		25mm		<b>軌條及附屬品の部</b>		特殊鋼	
1 1/2"		1 1/2"		9 x 3		36		軌條		丸角鋼 112	
1 5/8"		1 5/8"		計 10		40		lbs		鋼鋼板他 17	
1 3/4"		1 3/4"		丁形鋼		計 93		90 53		鋼鋼板他 101	
1 13/16"		1 13/16"		3½" x 2½"		鋼板		<b>軌附計 53</b>		丸角平鋼其 5	
1 7/8"		1 7/8"		5 x 3¾"		0.7mm		<b>線材の部</b>		計 324	
1 15/16"		1 15/16"		計 20		超計 470		線材		車軸	
2"		2"		パイピング		鋼板(0.7mm以下)		5mm 100		計 17	
2 1/16"		2 1/16"		シート		sheets		5.15 201		其他鋼材計 341	
2 1/4"		2 1/4"		計 980		8		B.W.G.No. 8 1		鋼材計 12,618	
2 3/8"		2 3/8"		型鋼計 1,632		10		5 558		鋼材計 12,618	
2 1/2"		2 1/2"		條鋼計 3,104		計 1,985		4 32		シートの部 64	
2 5/8"		2 5/8"		鋼板の部		其他 156		3 27		バフェック 69	
3"		3"		鋼板(0.7mm超)		計 1,985		2 116		ロム其他 2,382	
3 1/4"		3 1/4"		1/16"		電氣鐵板		1 110		ピレット 2,382	
3 1/2"		3 1/2"		3/32"		0.35mm 42		0 61		ケツグ 67	
3 3/8"		3 3/8"		7/16"		0.5 85		I.S.W.No. 5 15		スチール	
3 1/2"		3 1/2"		1/2"		1 25		1 10		フープ	
4"		4"		3/8"		0.014" 75		0 10		5/8"	
4 1/4"		4 1/4"		4"		0.0078 10		其他 3		¾"	
4 1/2"		4 1/2"		5"		鋼管の部		線材計 1,244		30	
4 3/4"		4 3/4"		6"		鋼管		<b>鋼管の部</b>		292	
5"		5"		26.5mm		1/4"		鋼管		15	
5 1/2"		5 1/2"		31		1 2		¾"		29	
6"		6"		35		1 1		1/2"		37	
6 1/2"		6 1/2"		40		1 1		¾"		24	
6 3/4"		6 3/4"		60		1 1		1"		5	
7"		7"		計 632		1 1		1 165		10	
7 1/4"		7 1/4"		鋼板計 1,632		1 1		¾"		58	
7 1/2"		7 1/2"		條鋼計 3,104		1 1		¾"		20	
8"		8"		鋼板の部		1 1		1 259		2 1/4"	
5mm		5mm		鋼板(0.7mm超)		1 1		1 5		2 3/8"	
6		6		1/16"		1 1		1 42		10	
33		33		3/32"		1 1		1 237			
35.5		35.5		7/16"		1 1					
52.5		52.5		¾"		1 1					
76		76		3/8"		1 1					
計 685		計 632		1"		1 1					
				1.5		1 1					
				1.7		1 5					